



# ワンチャンスをものにし、 苦しみながらも初戦突破！

## 駒澤大学 2-1 鹿屋体育大学

逆転ゴールが決まりベンチ選手と喜びを爆発させた(撮影: 射手真矢)

7 月 8 日 12:30 J-GREEN 堺 S12 フィールド

駒大 2 (1-1) 1 鹿体大  
(1-0)

得点者(アシスト)

[駒] 38 分 山本(湯澤) [鹿] 15 分 小谷(中尾)  
[駒] 89 分 若山(田中)

### KOMAZAWA

GK①大石健太(3)  
DF⑩大木 暁(2)  
DF④三澤祥馬(4)  
DF⑦嶋谷昇大(1)  
(75 分 DF⑬平尾優頼(2))  
DF③田中雄一(3)  
MF⑥若山 瞭太(3)  
MF⑧碓井鉄平(3)  
MF⑩溝口祐真(2)  
(HT MF⑪小牧成亘(2))  
MF⑩湯澤洋介(4)  
MF⑨山本大貴(3)  
FW⑤宮城雅史(4)  
(62 分 FW⑫菊池将太(1))  
(66 分 DF⑮柳川剛輝(1))

### S U B

GK⑦積田景介(1)  
DF⑫荒井裕介(4)  
DF②友廣壮希(3)  
MF⑦奥村 情(4)  
MF⑭板倉直紀(2)  
MF⑰平野篤志(1)  
MF⑲中村 駿(1)

### MANAGER

秋田浩一

### KANOYATAI I K U

GK①井上亮太(4)  
DF⑮下坂晃城(3)  
DF⑦坂田良太(4)  
DF⑤坂井達弥(4)  
DF⑮込山 友(3)  
(57 分 MF①大山直哉(3))  
MF⑥福田晃斗(2)  
MF④代田敦敦(2)  
MF⑩小谷健悟(2)  
(81 分 MF⑫原 亮平(1))  
MF⑬村川大輔(3)  
(68 分 MF⑲岩崎 司(3))  
FW③粕川正樹(3)  
FW⑫中尾優作(3)  
(HT MF⑳湯浅寿紀(1))

### S U B

GK①吉満大介(2)  
FW⑨大瀬拓斗(3)  
MF⑩坂本 翔(2)  
MF⑩黒田翔麻(3)  
FW⑲米良知紀(2)  
DF⑲速水裕輔(3)

### MANAGER

井上尚武

[シュート] 9:8 [GK] 4:10 [CK] 3:1 [直接FK] 10:21  
[間接FK] 4:4 [主審] 野村 修 [観衆] 約 190 人

警告(C) / 退場(S)

[駒] 大木 暁(C)  
[駒] 大木 暁(C)(S)  
[鹿] 福田晃斗(C)

※データの左側が駒大

### 劇的ゴールで初戦突破

苦しい試合だった。早い時間に先制点を許す厳しい展開。前半のうちに追いつくが、64 分に大木が退場すると、その後は防戦一方となる。それでも試合終了間際に、若山が決めて逆転。辛くも勝利を得た。

湯澤が試合後「悪い癖の立ち上がりが良いのが出てしまった」と話したが、その言葉通り、立ち上がりにミスを連発し、自分たちの形を作れない。対する鹿屋体育大はシンプルに、ディフェンスの裏へボールを蹴りこんでくる。ここは駒大がディフェンスラインを高く保ち対応した。ところが 15 分、失点を喫してしまう。右サイドを突破されるとクロス、エリア内の寄せが甘くなったところを小谷が見逃さず、狙いすましたシュートを決められた。

失点で目を覚ましたか、ようやく攻めの形を作り始める。しかし決定的なチャンスを作れず、守備でも中盤より前でプレスがかからないため、リズムを作れない。時間だけが過ぎて行ったが 38 分、個の力でゴールを奪う。碓井が縦パスを入れると、ボールを受けた湯澤がドリブル。ディフェンダーをひきつけると、絶妙なタイミングで山本へスルーパス、山本が落ち着いて流し込み、同点に追いつき前半を 1-1 で終了する。

後半に入るとゲームは駒大ペースへ。得意のサイドアタックからチャンスを作るが、最後のところで決めきれない。鹿屋体育大は 52 分、CK からゴール前の混戦となりシュートを放つが、ゴールライン上で田中がスーパークリアで逃れる。

流れは駒大に来ていると思われたが 64 分、大木が 2 枚目のイエローを受け退場。ここから試合は一変鹿屋体育大ペースへと変わる。ボールを回す相手に対し、奪いにいうことが出来ない。それでもブロックをしっかりと作った守備で、ワンチャンスをものにしようと粘りを見せた。

このまま終了かと思われた 89 分、待っていた機会が訪れる。カウンターから得た CK、田中の丁寧なキックに「ボールが良かったので当てるだけだった」と話した若山がヘッドでねじ込み逆転、ベンチは喜びに沸いた。

最後はきっちり締めて勝利。苦しい試合展開だったが、最後には勝ちを手にした。

まずは初戦を突破し、次戦は強豪高知大と対戦。「1つ1つの試合を大事にしっかり勝って順位を上げていきたい」(三澤主将)とあるように、まだまだ挑戦は終わらない。中 1 日の厳しい日程で、求められるのは気持ち。逆転勝利の勢いそのままに、全国の地で、さらなる駒大戦士の躍動を期待しよう。(森下和貴)